一宮児童館空調設備改修工事

	機械設備工事設計図		電気設備工事設計図		付帯建築工事設計図
番号	図面名	番号	図面名	番号	図面名
M-00	図面リスト	E-01	動力設備図	A-01	付帯建築工事特記仕様書
M-01	特記仕様書　冷媒管保温仕様凡例			A-02	1階仮設計画図　片開き門扉詳細図(参考)
M-02	配置図・案内図			A-03	2階仮設計画図
M-03	機器表　(既存・改修) NO.1			A-04	1階天井改修図
M-04	機器表　(既存・改修) NO.2			A-05	2階天井改修図
M-05	改修1階平面図				
M-06	改修2階平面図				
M-07	既存1階平面図				
M-08	既存2階平面図				

工事名称				図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事			笛吹市	図面リスト	NOSCALE	M — 00

特　記　仕　様　書

建築概要	1　工事名称　一宮児童館空調設備改修工事 2　工事場所　笛吹市 一宮町末木798番地１ 3　延床面積　鉄筋コンクリート造　２階建て 延べ面積　1101.68　m^2
工事項目	1 冷暖房設備工事 2 撤去工事
優先順位	1　法令、政令、規則等の定め、及び指導 2　現場説明事項　質疑事項 3　特記仕様書 4　設計図 5　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和７年版』
使用機材	1 機材はメーカーリストによる他、同等品以上とし、請負者は契約後、監督員の指示に従いリストを作成し、承諾を受けたものを使用する。 2 メーカー建材、製品、電気及び機械設備機器類の施工については、工事標準仕様書によるほか、メーカー仕様書に基づく責任施工とし、請負者はメーカー仕様による施工状況を確認し、完成届を監理者に提出する事。完成届受理後、監理者は検査を行うが、メーカー建材、製品、設備機器類の瑕疵については、監理者は責任を負わないものとする。
工事範囲	本設計図は工事の概要を示すものであり、施工者は十分なる理解のうえ、施工図・制作図を提出し、監督員の承諾を得るものとする。請負者は特記仕様書、設計図書等に示す範囲において明記なき部分といえども技術上、施工上、本工事完成に必要と認められるものは係員の指示に従って施工する。設計図書及び施工上で疑義ある場合、係員と協議のうえ、その指示に従う。なお軽微な変更は請負者の責任において行うこと。
提出書類	1　工程表　4　工事写真　7　官公署などの許認可書類 2　メーカーリスト　5　完成写真　8　完成機器の取扱説明書 3　制作図　6　完成図　9　非常時連絡先
一般事項	1　本工事施工に関しては、本特記仕様書　設計図書　関係官庁規則により施工する。特記なき事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）　R７年版』、公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事）　R７年版に準拠して工事を行う。 2　本工事に関する法令、条例及び規則等は良くこれを厳守し、必要な書類、検査立会い、申請届等は、遅滞なく代行し工事の進渉に支障のないようにする。申請等に要する費用は、全て請負者の負担とする。 各種の施工は事前に施工図、制作図、承認図等を提出し係員の承認を得ること。 3　本工事の着工から竣工まで係員の指定する箇所のカラー写真を撮り、サービス版２部を提出する。 本工事に於て満水試験、水圧試験、気密試験、通水試験等の各試験は、係員立会いのもとに行うものとし、試験結果成績表等を提出すること。 5　本工事施工者は、定められた工期内で工事を完了し、完全な状態で引渡し出来るよう、完成と同時に完成図書、必要書類を添えて提出し、完成検査を受けなければならない。 6　本工事請負者は、工事完成引渡し後でも施工方法、器具類の不良等に起因する事故に対しては、責任をもって修復しなければならない。 7　完成図面は製本及びＣＡＤ・ＰＤＦデーターとすること。

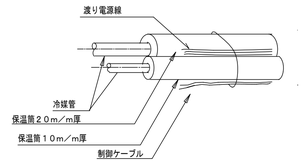
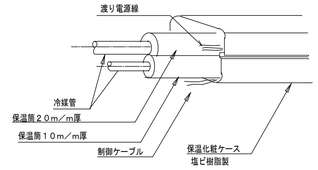
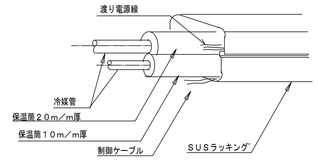
特記事項	1　管材は凡例参照 2　電気設備との容量、位置、操作方式等は支障なきよう確認して施工する。 3　機器類に使用する鋼製架台等は、溶融亜鉛メッキ仕上げのものを使用する。 4　機器設置、配管は『建築設備耐震設計・施工指針（２０１４版）』による。 5　既存冷媒管のサイズを確認し、更新エアコンの設置基準に適合していることを確認後、施工する事。

メーカーリスト

品　名	メーカー名		
冷暖房エアコン	三菱電機株式会社	ダイキン工業株式会社	日立アプライアンス株式会社

※ 上記およびそれ以外のものについても、材料承認図による監督員の承諾を要す。

保　温　仕　様

施工個所	保温の種別	施工要領
天井内、ＰＳ内いんぺい	1　架橋ポリエチレンフォーム保温筒 ガス管　２０m／m厚 液管　１０m／m厚 2　ビニールテープ ＊　制御ケーブルは保温筒へ固定する	
屋内露出	1　架橋ポリエチレンフォーム保温筒 ガス管　２０m／m厚 液管　１０m／m厚 2　塩ビ樹脂製化粧ケース （必要個所をビス止め）	
屋外露出	1　架橋ポリエチレンフォーム保温筒 ガス管　２０m／m厚 液管　１０m／m厚 2　ステンレスラッキング （必要個所をビス止め） 3　シーリング	

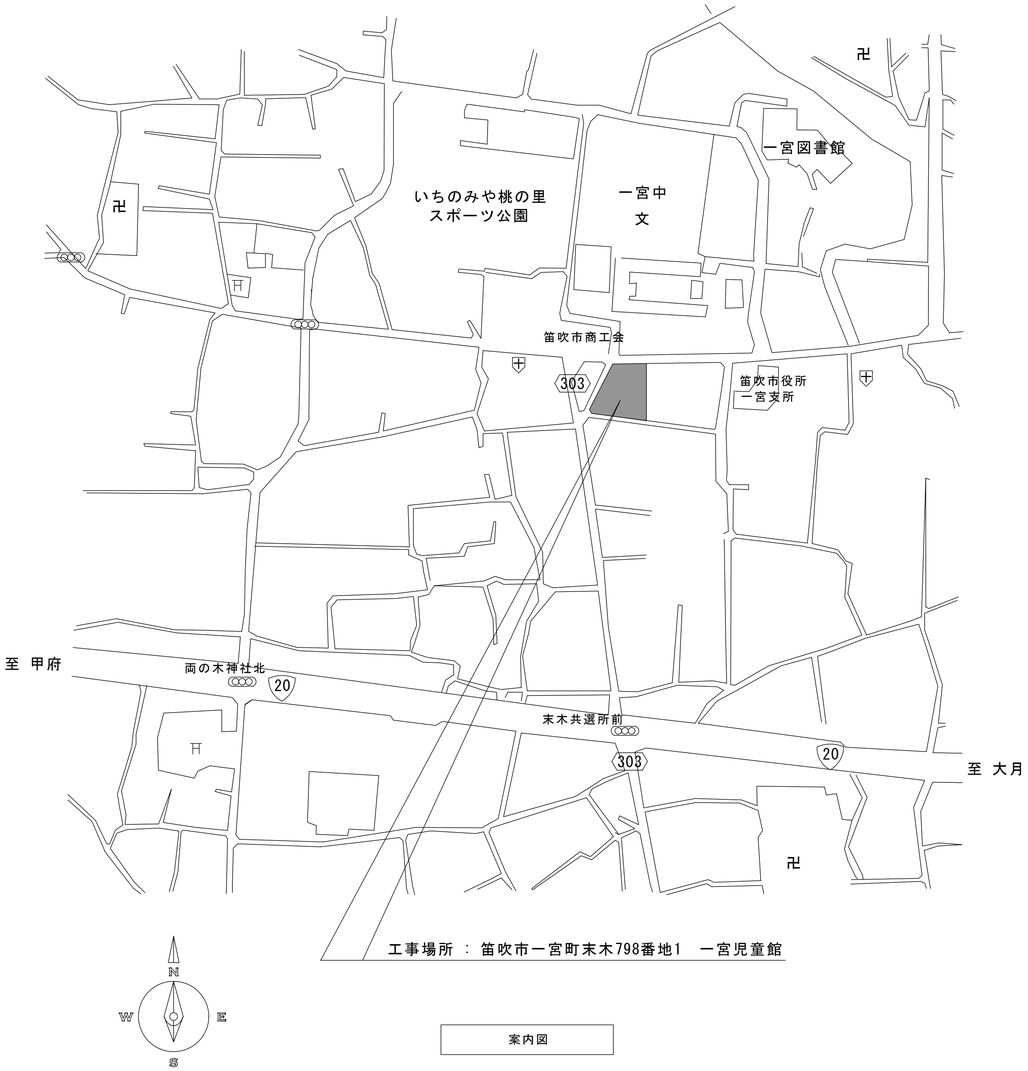
＊　渡り電源線と制御ケーブルは極力離れるように配線する事。

凡　例

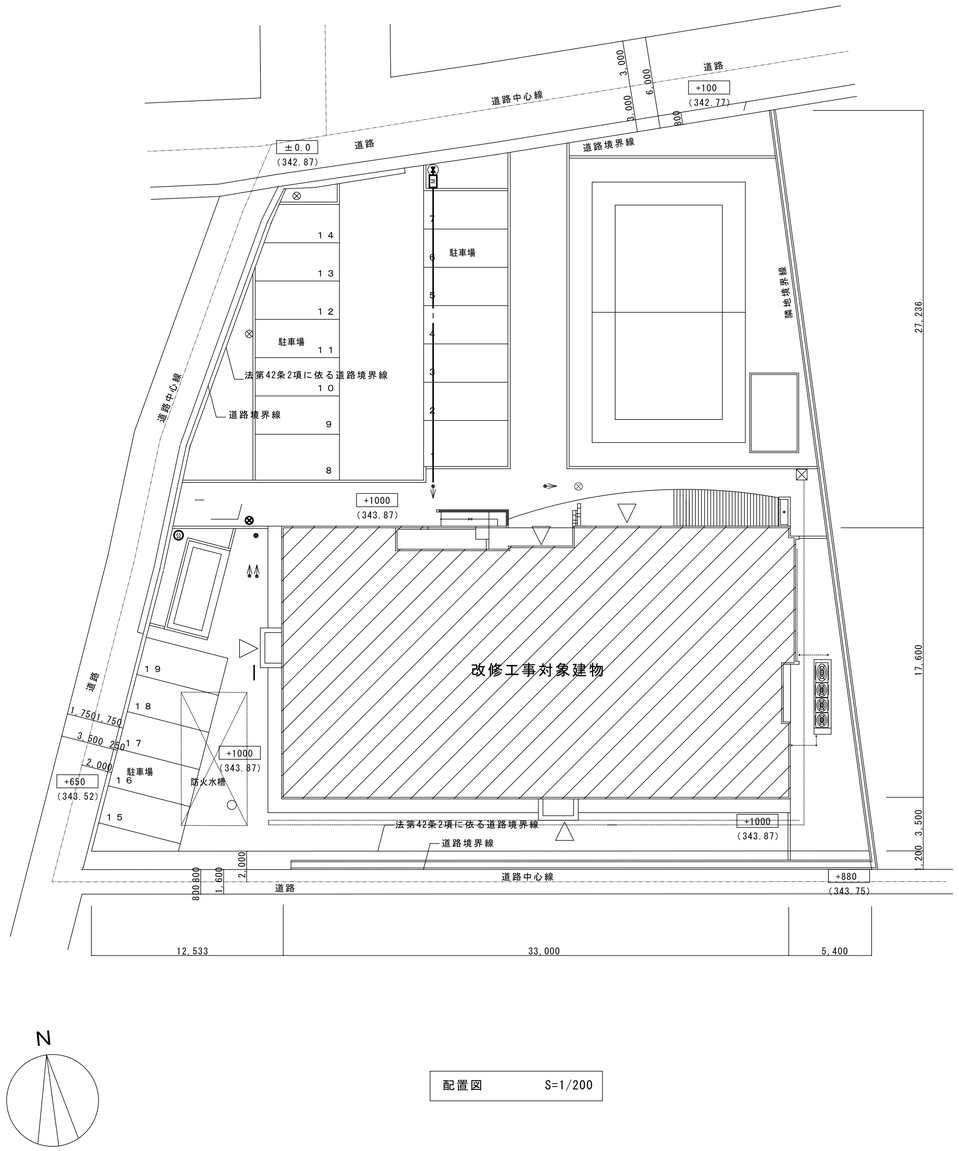
名称	シンボル	仕様　規格
改修図　冷媒管	R	保温材付き冷媒用
改修図　冷媒管	既存管　改修による新設配管を示す	
改修図　ドレン管	D VP	硬質塩化ビニール管（ＶＰ）
既存図　冷媒管	R	保温材付き冷媒用
既存図　ドレン管	D VP	硬質塩化ビニール管（ＶＰ）

工事名称	図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事	特記仕様書　冷媒管保温仕様　凡例	A1：NO.S A3：NO.S	M ― 01

笛吹市



案内図



配置図　　S=1/200

工事名称	図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事	配置図・案内図	A1: 1/200 A3: A1×50%	M — 02

笛吹市

既　存　機　器　表

記号	機器名	仕様	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 kW	台数	設置場所	備考
KAC−1	ビルマルチエアコン	型　式　ヒートポンプ　冷媒 R410A				1	屋外	PUHY−P335M−E (三菱)
	屋外機	冷房能力　33．5KW	3	200	9.57			
		暖房能力　37．5KW	3	200	9.1			
		圧縮機　8．0KW						
		冷媒管　22．2x9．52						
		寸法　990x840x1840H						
		重量　230Kg						
		付属品　防振パッド						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型1方向	1	200	0.09	2	きっずいちのみや サークル室	PMFY−P56EM−E(三菱)
1−1	屋内機	冷房能力　5．6KW						
		暖房能力　6．3KW						
		冷媒管　12．7x6．35						
		天井開口寸法　940x655						
		付属品						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.11	2	1階事務室 (支援)	PLFY−P45AM−E(三菱)
1−2	屋内機	冷房能力　4．5KW						
		暖房能力　5．0KW						
		冷媒管　12．7x6．35						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.11	1	1階事務室 (支援)	PLFY−P36AM−E(三菱)
1−3	屋内機	冷房能力　3．6KW						
		暖房能力　4．0KW						
		冷媒管　12．7X6．35						
		天井開口寸法　910X910						
		付属品						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.11	2	2階事務室	PLFY−P56AM−E(三菱)
1−4	屋内機	冷房能力　5．6KW						
		暖房能力　6．3KW						
		冷媒管　12．7x6．35						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
KAC−2	ビルマルチエアコン	型　式　ヒートポンプ　冷媒 R410A				1	屋外	PUHY−P335M−E (三菱)
	屋外機	冷房能力　33．5KW	3	200	9.57			
		暖房能力　37．5KW	3	200	9.1			
		圧縮機　8．0KW						
		冷媒管　22．2x9．52						
		寸法　990x840x1840H						
		重量　230Kg						
		付属品　防振パッド						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.11	2	第二学童室 (西)	PLFY−P45AM−E(三菱)
2−1	屋内機	冷房能力　4．5KW						
		暖房能力　5．0KW						
		冷媒管　12．7x6．35						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.11	2	第二学童室 (東)	PLFY−P36AM−E(三菱)
2−2	屋内機	冷房能力　3．6KW						
		暖房能力　4．0KW						
		冷媒管　12．7x6．35						
		天井開口寸法　910X910						
		付属品						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.13	2	第三 学童室	PLFY−P71AM−E(三菱)
2−3	屋内機	冷房能力　7．1KW						
		暖房能力　8．0KW						
		冷媒管　15．88X9．52						
		天井開口寸法　910X910						
		付属品						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.15	1	保健指導室	PLFY−P80AM−E(三菱)
2−4	屋内機	冷房能力　8．0KW						
		暖房能力　9．0KW						
		冷媒管　15．88x9．52						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						

更　新　機　器　表

記号	機器名	仕様	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 kW	台数	設置場所	備考
AC−1	ビルマルチエアコン	型　式　ヒートポンプ　冷媒 R410A				1	屋外	PUHY−SRP335DM (三菱)
	屋外機	冷房能力　33．5KW	3	200	10.8			
	【リブレー型】	暖房能力　37．5KW	3	200	10.5		既存基礎 再使用	※図示部冷媒管サイズ は冷媒管
		圧縮機　8．89KW						長さが40mを超える為
		冷媒管　22．2x9．52						22．2x9．52を22．2x12．7
		寸法　920x740x1650H						変更を行う こと
		重量　199Kg						
		付属品　アクティブフィルター						適合機種なし(ダイキン)
		防振パッド						適合機種なし(日立)
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型1方向	1	200	0.08	2	きっずいちのみや サークル室	FMFY−MP56FM(三菱)
1−1	屋内機	冷房能力　5．6KW						適合機種なし(ダイキン)
		暖房能力　6．3KW						適合機種なし(日立)
		冷媒管　12．7x6．35						
		天井開口寸法　1300x760						
		付属品						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.02	2	1階事務室 (支援)	FLFY−MP45HM(三菱)
1−2	屋内機	冷房能力　4．5KW						適合機種なし(ダイキン)
		暖房能力　5．0KW						適合機種なし(日立)
		冷媒管　12．7x6．35						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.02	1	1階事務室 (支援)	PLFY−MP36HM(三菱)
1−3	屋内機	冷房能力　3．6KW						適合機種なし(ダイキン)
		暖房能力　4．0KW						適合機種なし(日立)
		冷媒管　12．7x6．35						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.02	2	2階事務室	PLFY−MP56HM(三菱)
1−4	屋内機	冷房能力　5．6KW						適合機種なし(ダイキン)
		暖房能力　6．3KW						適合機種なし(日立)
		冷媒管　12．7x6．35						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
AC−2	ビルマルチエアコン	型　式　ヒートポンプ　冷媒 R410A				1	屋外	PUHY−SRP335DM (三菱)
	屋外機	冷房能力　33．5KW	3	200	10.8			適合機種なし(ダイキン)
	【リブレー型】	暖房能力　37．5KW	3	200	10.5		既存基礎 再使用	適合機種なし(日立)
		圧縮機　8．89KW						
		冷媒管　22．2x9．52						
		寸法　920x740x1650H						
		重量　199Kg						
		付属品　アクティブフィルター						
		防振パッド						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.02	2	第二学童室 (西)	PLFY−MP45HM(三菱)
2−1	屋内機	冷房能力　4．5KW						適合機種なし(ダイキン)
		暖房能力　5．0KW						適合機種なし(日立)
		冷媒管　12．7x6．35						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.02	2	第二学童室 (東)	PLFY−MP36HM(三菱)
2−2	屋内機	冷房能力　3．6KW						適合機種なし(ダイキン)
		暖房能力　4．0KW						適合機種なし(日立)
		冷媒管　12．7x6．35						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.03	2	第三 学童室	PLFY−MP71HM(三菱)
2−3	屋内機	冷房能力　7．1KW						適合機種なし(ダイキン)
		暖房能力　8．0KW						適合機種なし(日立)
		冷媒管　15．88x9．52						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.04	1	保健指導室	PLFY−MP80HM(三菱)
2−4	屋内機	冷房能力　8．0KW						適合機種なし(ダイキン)
		暖房能力　9．0KW						適合機種なし(日立)
		冷媒管　15．88x9．52						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						

工事名称
一宮児童館空調設備改修工事

笛吹市

図面名
機器表 (既存・改修) NO.1

縮尺
A1: NO.S
A3: NO.S

図番
M — 03

既　存　機　器　表

記号	機器名	仕様	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 kW	台数	設置場所	備考
KAC−3	ビルマルチエアコン	型　式　ヒートポンプ　冷媒 R410A				1	屋外	PUHY−P355M−E(三菱)
	屋外機	冷房能力　35.0KW	3	200	9.8			
		暖房能力　40.0KW	3	200	9.74			
		圧縮機　8.6KW						
		冷媒管　25.4x12.7						
		寸法　990x840x 1840H						
		重量　230Kg						
		付属品　防振パッド						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.17	2	遊戯コーナー	PLFY−P112AM−E(三菱)
3−1	屋内機	冷房能力　11.2KW						
		暖房能力　12.5KW						
		冷媒管　15.88x9.52						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.17	1	1階事務室（旧児童館）	PLFY−P112AM−E(三菱)
3−2	屋内機	冷房能力　11.2KW						
		暖房能力　12.5KW						
		冷媒管　15.88x9.52						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型2方向	1	200	0.064	1	ちびっこコーナー	PLFY−P56LMD−E(三菱)
3−3	屋内機	冷房能力　5.6KW						
		暖房能力　6.3KW						
		冷媒管　12.7x6.35						
		天井開口寸法　1210x670						
		付属品						
KAC−4	ビルマルチエアコン	型　式　ヒートポンプ　冷媒 R410A				1	屋外	PUHY−P400M−E(三菱)
	屋外機	冷房能力　40.0KW	3	200	11.39			
		暖房能力　45.0KW	3	200	11.02			
		圧縮機　9.6KW						
		冷媒管　25.4x12.7						
		寸法　990x 840x 1840H						
		重量　230Kg						
		付属品　防振パッド						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.17	1	第一学童 室	PLFY−P112AM−E(三菱)
4−1	屋内機	冷房能力　11.2KW						
		暖房能力　12.5KW						
		冷媒管　15.88x9.52						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.15	3	第一学童 室	PLFL−P80AM−E(三菱)
4−2	屋内機	冷房能力　8.0KW						
		暖房能力　9.0KW						
		冷媒管　15.88x9.52						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
KAC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型2方向	1	200	0.064	2	図書コーナー	PLFY−P45LMD−E(三菱)
4−3	屋内機	冷房能力　4.5KW						
		暖房能力　5.0KW						
		冷媒管　12.7x6.35						
		天井開口寸法　1040x670						
		付属品						
R	個別リモコン	型　式				15	各室	
SR	集中管理リモコン	型　式　概略寸法　130X120				2	1階事務室（旧児童館）	
		管理台数　32台（32グループ）						
		付属品　給電ユニット	1	100			1階事務室（支援）	

更　新　機　器　表

記号	機器名	仕様	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 kW	台数	設置場所	備考
AC−3	ビルマルチエアコン	型　式　ヒートポンプ　冷媒 R410A				1	屋外	PUHY−RP355DMG9(三菱)
	屋外機	冷房能力　35.0KW	3	200	11.1			RQYP400FC（ダイキン）
	【リブレー型】	暖房能力　37.5KW	3	200	11.1		既存基礎　再使用	RAS−400SSR(日立)
		圧縮機　9.15KW						
		冷媒管　31.75x15.88						
		寸法　920x740x1650H						
		重量　206Kg						
		付属品　アクティブフィルター						
		防振パッド						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.07	2	遊戯コーナー	PLFY−MP112HM(三菱)
3−1	屋内機	冷房能力　11.2KW						FXYFP112NB（ダイキン）
		暖房能力　12.5KW						RCI−GP112KA(日立)(日立)
		冷媒管　15.88x9.52						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.07	1	1階事務室（旧児童館）	PLFY−MP112HM(三菱)
3−2	屋内機	冷房能力　11.2KW						FXYFP112NB（ダイキン）
		暖房能力　12.5KW						RCI−GP112KA(日立)
		冷媒管　15.88x9.52						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型2方向	1	200	0.05	1	ちびっこコーナー	PLFY−MP56LM(三菱)
3−3	屋内機	冷房能力　5.6KW						FXYFP56NB（ダイキン）
		暖房能力　6.3KW						RCID−GP56KA(日立)
		冷媒管　12.7x6.35						
		天井開口寸法　1210x670						
		付属品						
AC−4	ビルマルチエアコン	型　式　ヒートポンプ　冷媒 R410A				1	屋外	PUHY−RP400MG9−E(三菱)
	屋外機	冷房能力　40.0KW	3	200	13.4			RQYP400FC（ダイキン）
	【リブレー型】	暖房能力　45.0KW	3	200	12.5		既存基礎　再使用	RAS−AP400SSR(日立)
		圧縮機　11.1KW					基礎一部増設	
		冷媒管　31.75x15.88						
		寸法　1240x 740x 1650H						
		重量　247Kg						
		付属品　アクティブフィルター						
		防振パッド						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.07	1	第一学童 室	PLFY−MP112HM(三菱)
4−1	屋内機	冷房能力　11.2KW						FXYFP112NB（ダイキン）
		暖房能力　12.5KW						RCI−GP112KA(日立)
		冷媒管　15.88x9.52						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型4方向	1	200	0.04	3	第一学童 室	PLFY−MP80HM(三菱)
4−2	屋内機	冷房能力　8.0KW						FXYFP80NB（ダイキン）
		暖房能力　9.0KW						RCI−GP80KA(日立)
		冷媒管　15.88x9.52						
		天井開口寸法　910x910						
		付属品						
AC	ビルマルチエアコン	型　式　天井カセット型2方向	1	200	0.04	2	図書コーナー	PLFY−MP45LM(三菱)
4−3	屋内機	冷房能力　4.5KW						FXYCP45EB（ダイキン）
		暖房能力　5.0KW						RCID−GP45KA(日立)
		冷媒管　12.7x6.35						
		天井開口寸法　1040x670						
		付属品						
R	個別リモコン	型　式　MAスマートリモコン				15	各室	PAR−47MA（三菱）
								BRC1G4（ダイキン）
								PC−ARC（日立）
SR	集中管理リモコン	型　式　タッチパネルタイプ　寸法180X120				2	1階事務室（旧児童館）	PAC−SF50AT2（三菱）
		管理台数　50台（50グループ）						DCL401B1（ダイキン）
								PSC−A32MN2(日立)
		付属品　給電ユニット	1	100			1階事務室（支援）	PAC−SC51KU

工事名称

一宮児童館空調設備改修工事

笛吹市

図面名

機器表　（既存・改修）NO.2

縮尺

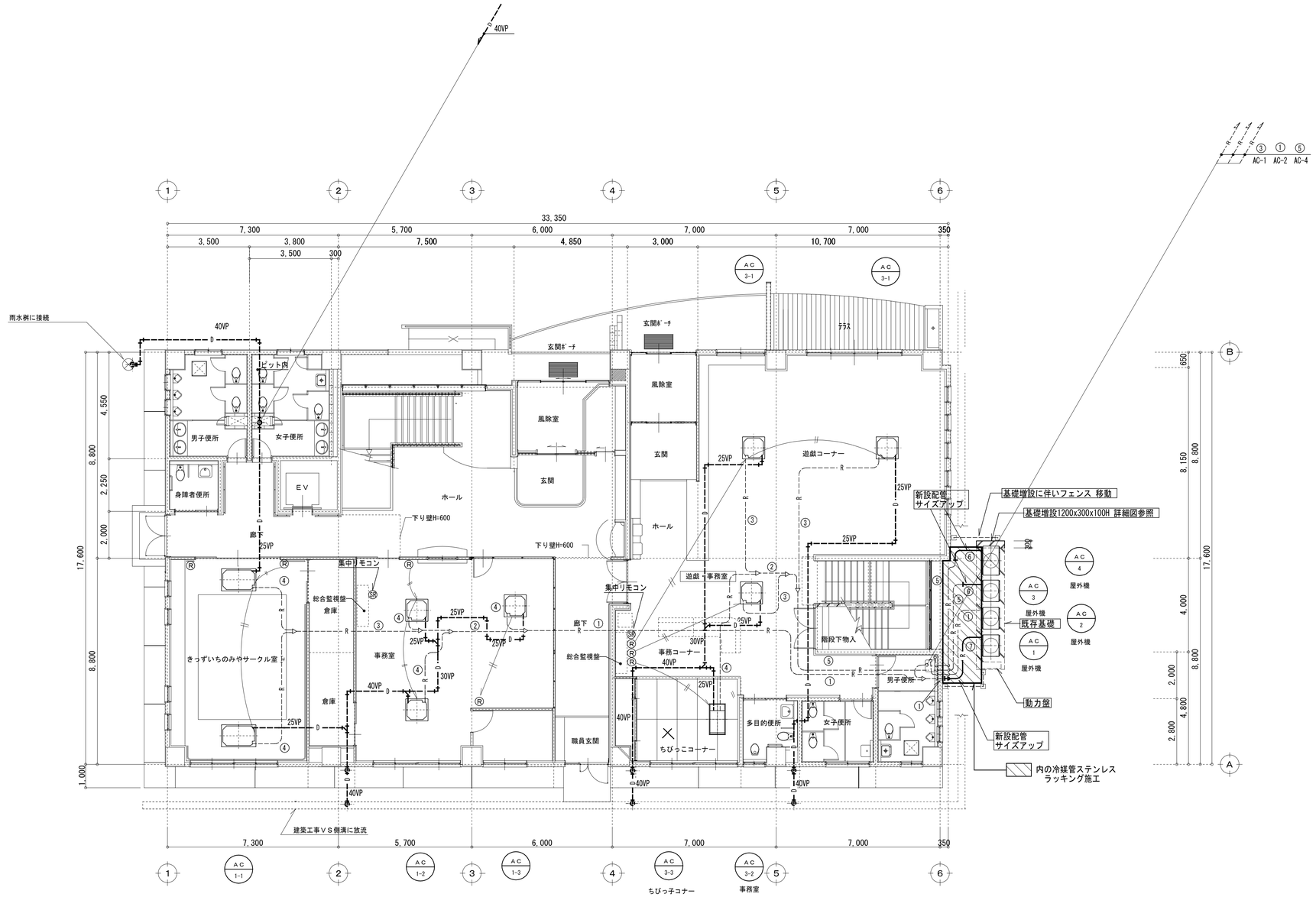
A1：NO.S

A3：NO.S

図番

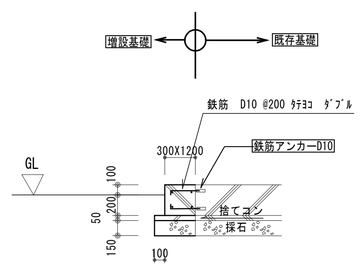
M ―― 04

冷媒管リスト
① 22.2x9.5
② 19.05x9.52
③ 15.88x9.52
④ 12.7x6.35
⑤ 25.4x12.7
⑥ 31.75x15.88
⑦ 22.2x12.7



1階平面図　S=1/100

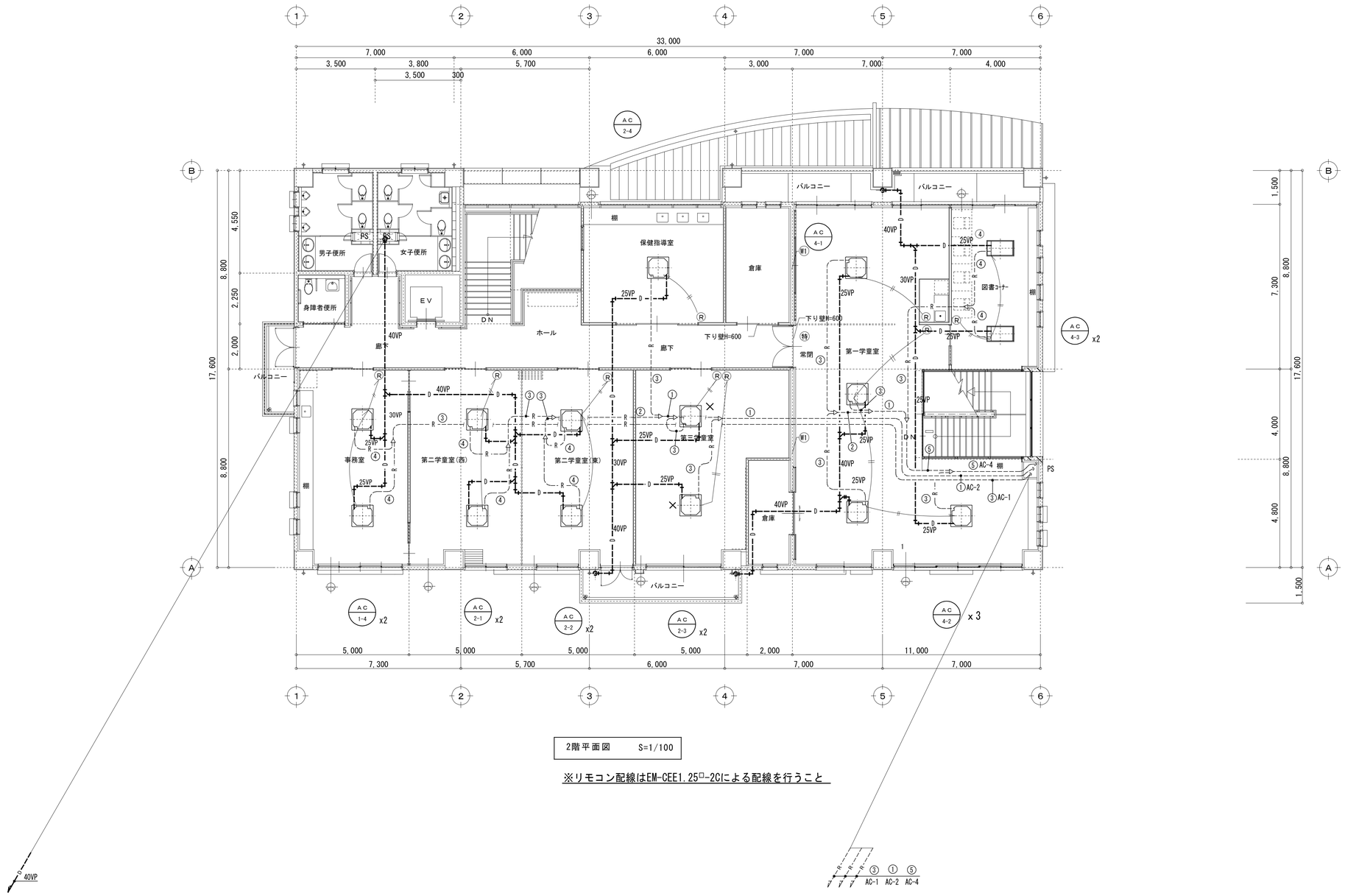
※リモコン配線はEM-CEE1.25□-2Cによる配線を行うこと



屋外機基礎 増設部詳細断面　S=1/30

工事名称			笛吹市	図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事				改修　1階平面図	A1: 1/100 A3: 1/200	M — 05

冷媒管リスト
① 22.2×9.5
② 19.05×9.52
③ 15.88×9.52
④ 12.7×6.35
⑤ 25.4×12.7



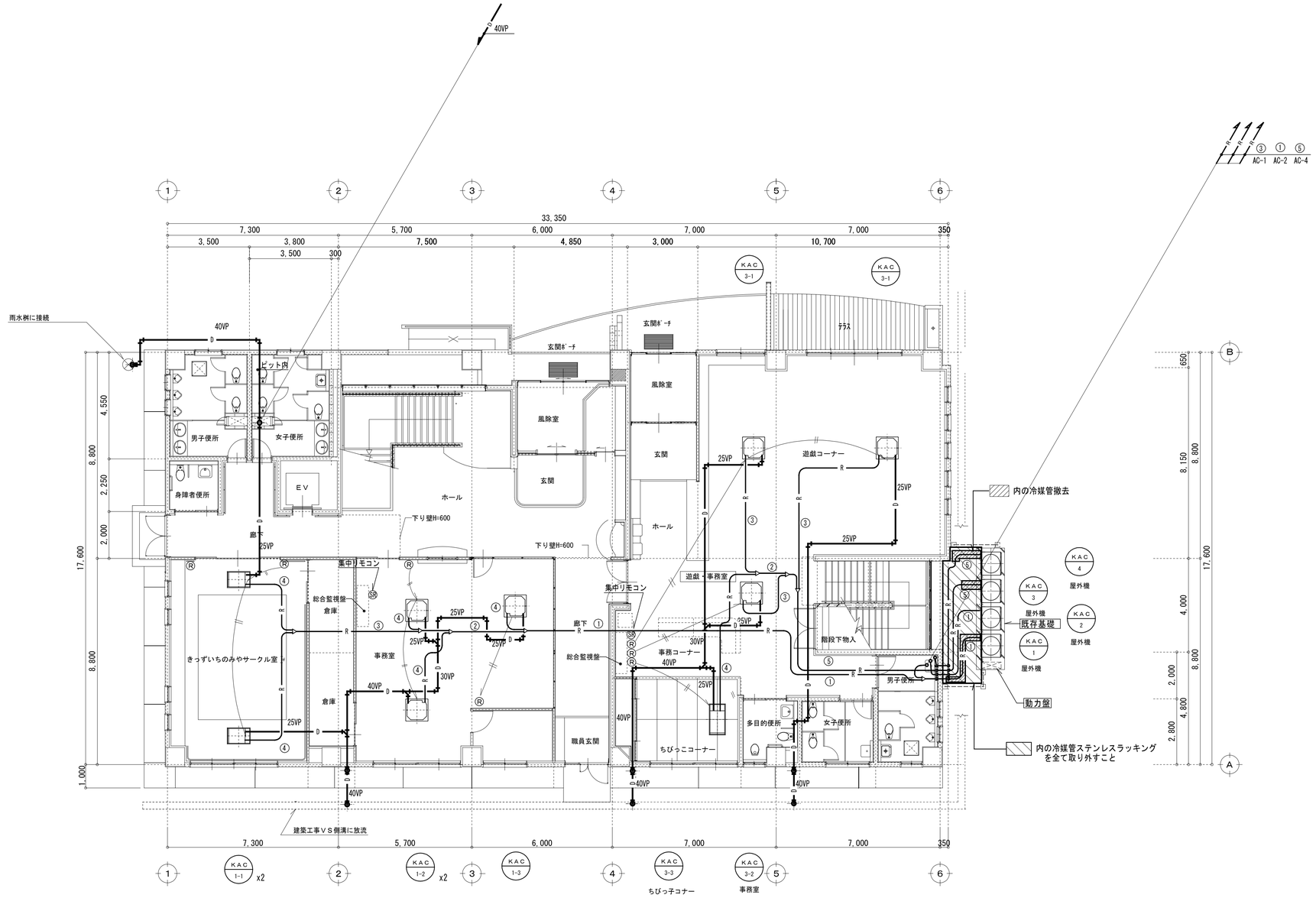
2階平面図　S=1/100

※リモコン配線はEM-CEE1.25□-2Cによる配線を行うこと

工事名称	図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事	改修　2階平面図	A1: 1/100 A3: 1/200	M — 06

笛吹市

冷媒管リスト
① 22.2x9.5
② 19.05x9.52
③ 15.88x9.52
④ 12.7x6.35
⑤ 25.4x12.7



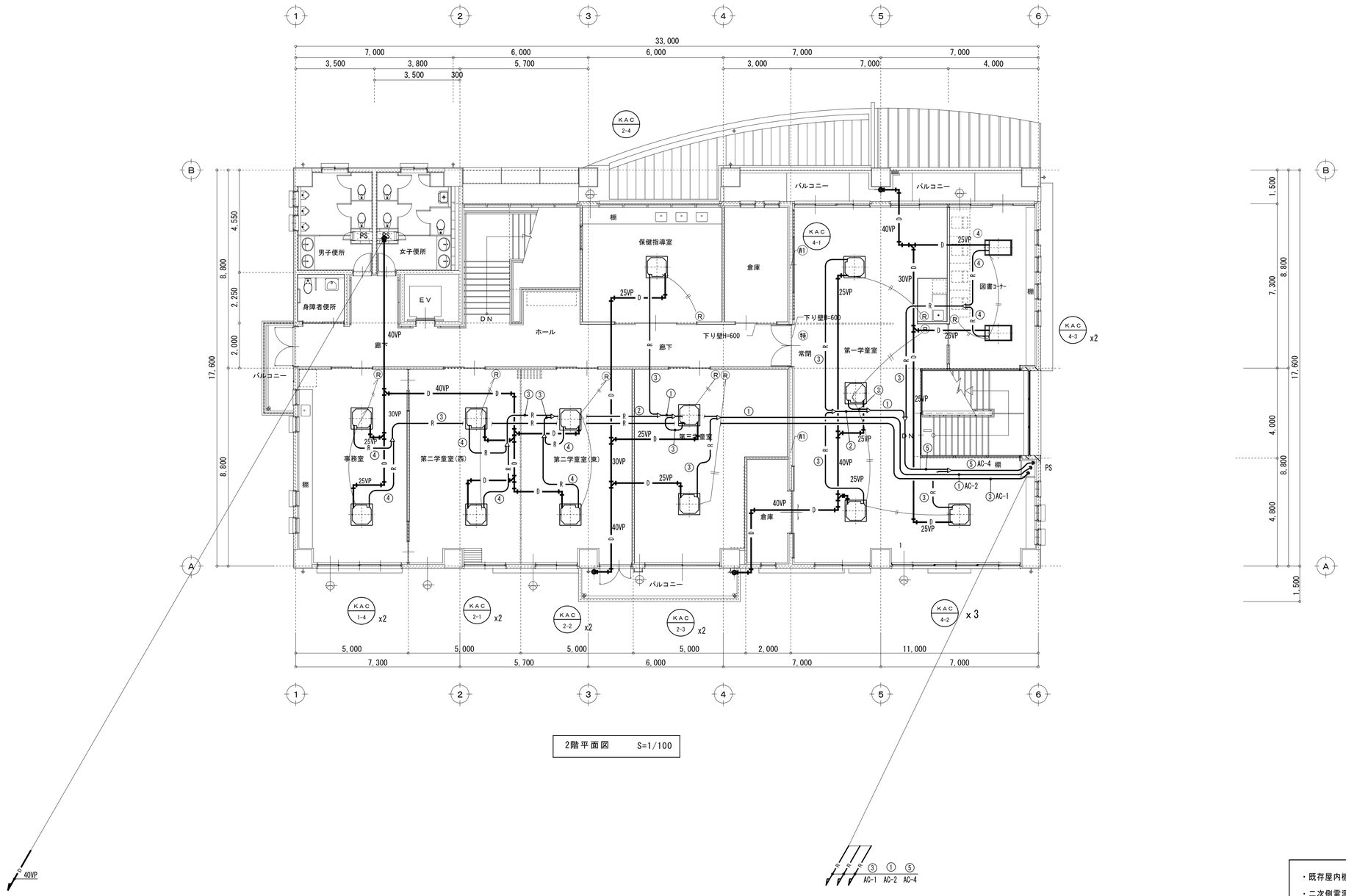
1階平面図　S=1/100

・既存屋外機、屋内機 、個別リモコン、集中管理リモコン 撤去
・二次側電源線　ＥＭ-ＥＥＦ1.6-3Ｃは既存再使用の為　残置
・制御線　ＥＭ-ＣＥＥ1.25□ｘ2Ｃは既存再使用 の為　残置
・リモコン線　ＥＭ-ＡＥ0.9ｘ2Ｃは撤去

工事名称			笛吹市	図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事				既存　１階平面図	A1: 1/100 A3: 1/200	M — 07

冷媒管リスト
① 22.2x9.5
② 19.05x9.52
③ 15.88x9.52
④ 12.7x6.35
⑤ 25.4x12.7

二次側電源線　ＥＭ-ＥＥＦ1.6-3Ｃ
制御線　ＥＭ-ＣＥＥ1.25□ｘ2Ｃ
リモコン線　ＥＭ-ＡＥ0.9ｘ2Ｃ



2階平面図　S=1/100

・既存屋内機 、個別リモコン 撤去
・二次側電源線　ＥＭ-ＥＥＦ1.6-3Ｃは既存再使用のみ　残置
・制御線　ＥＭ-ＣＥＥ1.25□ｘ2Ｃは既存再使用 のみ　残置
・リモコン線　ＥＭ-ＡＥ0.9ｘ2Ｃは撤去

工事名称			図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事		笛吹市	既存　2階平面図	A1: 1/100 A3: 1/200	M — 08

電　気　設　備　特　記　仕　様　書

工　事　項　目

1）動力設備　　一式　　概要：空調室外機更新に伴う室外・内機への電源用配管配線の取外し再接続を行う

共　通　仕　様

1）建築・機械設備図の他、図面及び特記仕様に記載されてない事項は、全て下記による。

・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書　（電気設備工編・令和７年版）」

・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編・令和７年版）」

・国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修・「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編・令和７年版）」

　1）電気設備技術基準　2）内線規程・配電規程　3）建築基準法　4）消防法　5）その他関係政省令

2）工事範囲は設計図書、現場説明及び工事契約書による。

3）提出書類については、機械設備工事の特記による。

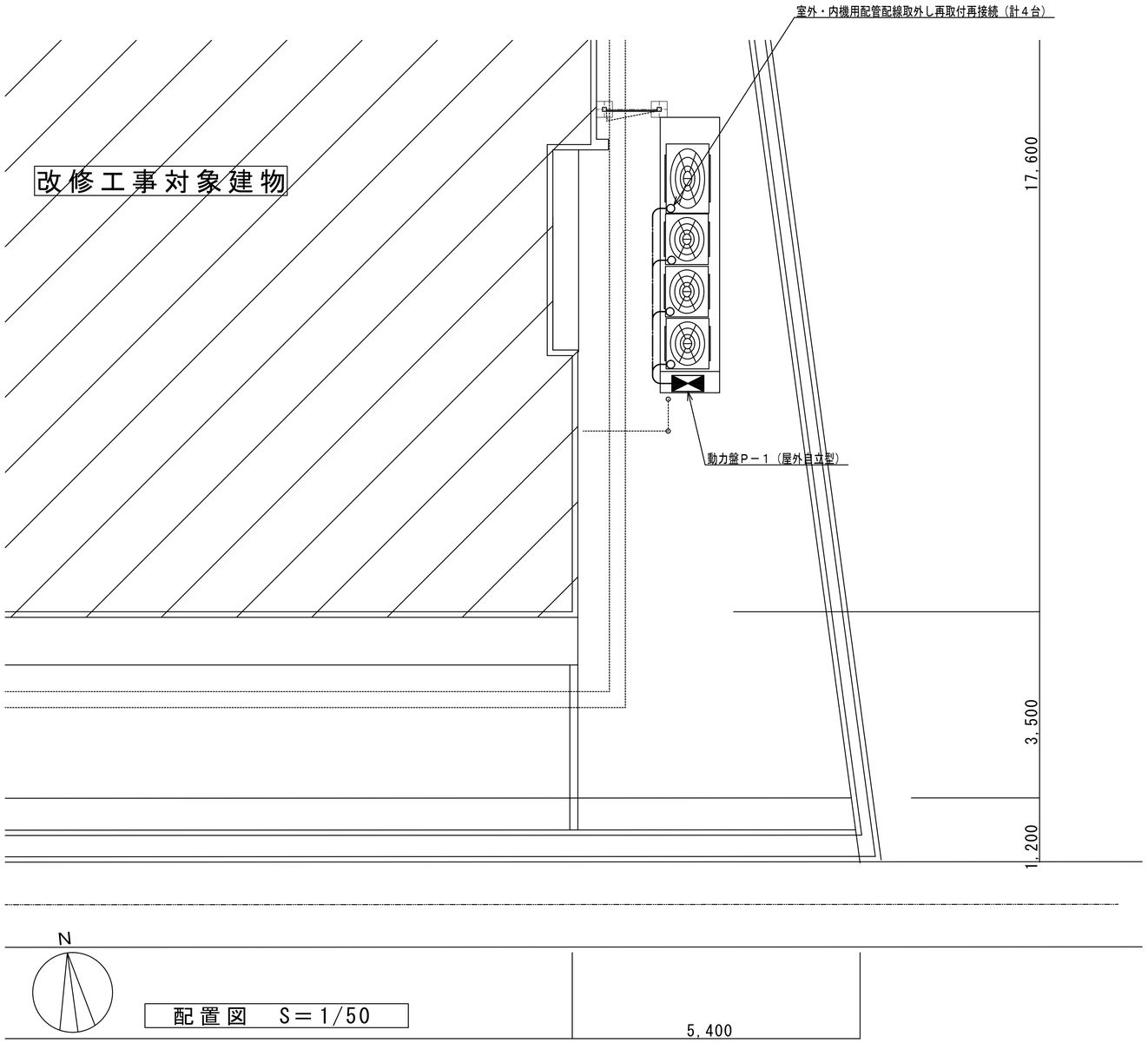
一　般　事　項

1、本設備工事は、当該建築物に本事項及び施工基準に従い電気設備の一式を施工するもので、技術的に完全に行うと共に各申請手続きも遅滞なく請負者が代行しこれらに要する費用は全て本工事に含むものとする

2、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

3、機材メーカーに拠る施工要領で禁止事項及び注意義務は施工者の責任施工とする。

4、凡例：図中特記なきシンボル等はＪＩＳ－Ｃ－０３０３－００に準拠する。



配置図　S＝1/50

動　力　盤　Ｐ－１

	負荷名称	開閉器	改修前	改修後
	主幹	ＭＣＢ３Ｐ２２５／１７５ＡＴ	20.72 kW	22.08 kW
1	エアコン室外機ＡＣ－１	ＥＬＢ３Ｐ１００／６０ＡＴ	9.57 kW	10.8 kW
2	エアコン室外機ＡＣ－２	ＥＬＢ３Ｐ１００／６０ＡＴ	9.57 kW	10.8 kW
3	エアコン室内機ＡＣ－１	ＥＬＢ２Ｐ５０／２０ＡＴ	0.73 kW	0.30 kW
4	エアコン室内機ＡＣ－２	ＥＬＢ２Ｐ５０／２０ＡＴ	0.85 kW	0.18 kW
	負荷名称	開閉器	改修前	改修後
	主幹	ＭＣＢ３Ｐ２２５／１７５ＡＴ	22.51 kW	25.03 kW
5	エアコン室外機ＡＣ－３	ＥＬＢ３Ｐ１００／６０ＡＴ	9.8 kW	11.1 kW
6	エアコン室外機ＡＣ－４	ＥＬＢ３Ｐ１００／６０ＡＴ	11.39 kW	13.4 kW
7	エアコン室内機ＡＣ－３	ＥＬＢ２Ｐ５０／２０ＡＴ	0.574 kW	0.26 kW
8	エアコン室内機ＡＣ－４	ＥＬＢ２Ｐ５０／２０ＡＴ	0.748 kW	0.27 kW

工事名称		図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事	笛吹市	動力設備図	A1: 1/50 A3: A1×50%	E — 01

一宮児童館空調設備改修工事　設計図

仕 様 書

Ⅰ 工事概要

1．工事場所　山梨県笛吹市一宮町末木798番地1

2．主要用途　児童厚生施設（児童館）

3．主要構造・規模　RC2階建て 延床面積 110.68 ㎡

4．工事概要　空調設備機器の改修工事
建築・電気設備付帯工事

Ⅱ 建築改修工事仕様

1．共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版）」（以下「改修標仕」という。）により、また、改修標仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版）」（以下「標仕」という。）による。

2．特記仕様

（1）項目は、番号に◯印の付いたものを適用する。
（2）特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。
⊙印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙印と※印の付いた場合は、ともに適用する。
（3）特記事項に記載の［　．　］内表示番号は、改修標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（4）特記事項に記載の（　．　）内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（5）特記事項に記載の（別2-　．）は、標仕の「別図2　ボルト間隔等及び溶接継手の開先形状」の該当項目を示す。
（6）G印は「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）」の特定調達品目を示す。

章	項　目	特　記　事　項
⑥ 内装改修工事	① 改修範囲	既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁、床の改修範囲 [6.1.3] ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ⊙図示の範囲 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 [6.1.3] ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ⊙図示の範囲 天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 [6.1.3] ※既存のまま ・図示の範囲
	② 既存天井撤去並びに下地補修	新設の空調機器の開口のために野縁が切断された場合は、野縁は野縁受けと同材で補強する。 天井点検口棟等の人の出入りする開口部は、野縁受けと同材で補強する。 既存天井材の取外し再取付は充分注意すること。 取外しの際、破損した場合は、施工者の責任で補修するものとする。 既存天井材仕上表面紙の剥がれが目立つ部分は、補修（タッチアップ程度）をすること。
	3 既存壁の撤去並びに下地補修	間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 [6.3.2] [4.4.9] ※モルタル塗り（塗厚25mmを超える場合の補強　※行う　・行わない） ・図示
	⑧ 接着剤（内装改修工事全般）	[6.5.2] [6.5.4] [6.8.2] [6.9.3] [6.11.5,6] [6.13.2] [6.14.2] [6.16.3] 壁紙施工用でん粉系接着剤、ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂（以下「ユリア樹脂等」という）又はホルムアルデヒド系防腐剤を用いた接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外　・第三種 ※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。
	⑨ 軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 [6.6.2] [表6.6.1] 屋外（・19形　※25形）　屋内（※19形　・25形） 既存の埋込みインサート　・使用する　・使用しない [6.6.4] あと施工アンカーの引抜き試験　・行う　・行わない [6.6.4] 屋外の軒天井、ピロティ天井等 [6.6.3,4] 野縁受、吊りボルト、インサートの間隔及び周辺部からの距離　※図示 野縁の間隔　※図示 耐風圧性を考慮した補強　※図示 天井下地材における耐震性を考慮した補強 [6.6.4] ・行う（補強箇所　※図示　補強方法　※図示）
	10 軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナーの種類　※改修標仕表6.7.1による　・図示 [6.7.3] [表6.7.1] スタッドの高さが5mを超える場合　※ 図示 [表6.7.1]
	⑰ せっこうボード及びその他ボード張り	[6.13.2] [表6.13.1]

種　類	JISの記号	厚さ（mm）、規格等
⊙せっこうボード	GB−R	⊙9.5（準不燃）　※12.5（不燃） ・15.0（不燃）
・シージングせっこうボード	GB−S	12.5（不燃）
・強化せっこうボード	GB−F	・12.5（不燃）　・15.0（不燃）
・せっこうラスボード	GB−L	9.5
⊙化粧せっこうボード（木目）	GB−D	12.5（不燃）　幅440mm程度 模様（※柾目　・板目）　専用下地材付き
⊙不燃積層せっこうボード	GB−NC	9.5（不燃）　・化粧なし（下地張り用） ⊙化粧あり（トラバーチン模様）
・けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2（無石綿） ・6　・8
・ロックウール化粧吸音板	DR	※ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ（※9（不燃）・12　・　） ※凹凸ﾀｲﾌﾟ（※12（不燃）・15・19　・　）
・ロックウール吸音ボード1号	RW−B	・25
・グラスウール吸音ボード2号32K	GW−B	・25（ガラスクロス包）
・硬質木毛セメント板 G	HW	・15　・20　・25
・普通木毛セメント板 G	NW	・15　・20　・25
・硬質木片セメント板 G	HF	・12　・15　・18　・21
・普通木片セメント板 G	NF	・30
・単板張りパーティクルボード G		・無研磨板（VN）　・研磨板（VS） ・10　・12　・15　・18
・化粧パーティクルボード G		・単板オーバーレイ（DV） ・ﾌﾞﾗｽﾁｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ（DO）　・塗装（DC） ・10（難燃）　・12（難燃）
・ミディアムデンシティファイバーボード G	MDF	・素地MFD（RS） ・化粧MDF（・DV・DO・DC） ・3　・7　・9　・12
・ハードボード（素地）G	HB	・未研磨板（RN）　・研磨板（RS） ・2.5　・3.5　・5　・7
・ハードボード（化粧）G	HB	・内装用化粧（DI）　・外装用化粧（DE） ・2.5　・3.5　・5　・7
・インシュレーションボード G	IB	A級二次加工品 （・天井仕上　・内装仕上　・　） ・9　・12　・15　・18
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による　厚さ1.2

パーティクルボード及びMDFのホルムアルデヒド放散量 [6.13.2]
※規制対象外　・第三種
軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材 [6.13.2]
※適用する　・適用しない
合板類の張付け　・A種　※B種 [6.13.3] [表6.13.3]

⑱ 壁紙張り [6.14.2]

施工箇所	壁紙の種類：紙	繊維（織物）	ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ（ビニル）	その他（化学繊維）	無機質	防火性能	備　考
天井	・	・	⊙	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	

壁紙のホルムアルデヒド放散量　※規制対象外　・第三種 [6.14.2]
素地ごしらえ [6.14.3] [表7.2.4] [表7.2.5] [表7.2.7]
モルタル面、プラスター面　・A種　※B種　（施工箇所：　）
コンクリート面　・A種　※B種　（施工箇所：　）
せっこうボード面　・A種　・B種　（施工箇所：　）

章	項　目	特　記　事　項
② 仮設工事	① 足場その他	内部足場　種別　※きゃたつ、足場板等 [2.2.1] 外部足場　種別　※A種　・B種　・C種　・D種　・E種 [2.2.1] [表2.2.1] 防護シート　※設置する　・設置しない 材料、撤去材等の運搬方法　・A種　※B種　・C種　・D種　・E種 [2.2.1] [表2.2.1]
	② 既存部分の養生	既存部分の養生　※ビニルシート等 [2.3.1] 既存家具等の養生　※ビニルシート等 固定家具等の移動　※行わない　・行う（図示）
	3 仮設間仕切り	仮設間仕切り等の種別 [2.3.2] [表2.3.1]

種　別	下　地	仕上材（厚さ　mm）	充填材	塗　装
・A種	※軽量鉄骨	・合板（※9.0　・　）	厚さ　mm	※なし
・B種	・木下地	※せっこうボード（※9.5　・　）		・片面
※C種	単管下地	防炎シート		
仮設扉	※木製扉	※合板張り程度		※なし
	・鋼製扉	※片面フラッシュ程度		・あり

4 監督職員事務所	※設ける	[2.4.1]
	・構内に新設する（規模及び仕上げの程度は現場説明書による）	
	・既存建物内の一部を使用する	
	・設けない	
5 工事用水	構内既存の施設　※利用できない　・利用できる（※有償　・無償）	
6 工事用電力	構内既存の施設　※利用できない　・利用できる（※有償　・無償）	

章	項　目	特　記　事　項
⑦ 塗装改修工事	① 材料	建物内部に使用する場合のホルムアルデヒド放散量 [7.1.3] ※ F☆☆☆☆ 建物内部に使用する塗料の材質　・水性系 防火材料　※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 [7.1.3] ・次の箇所を除き防火材料とする。（施工箇所：　）
	② 下地調整	既存塗膜の除去範囲（塗替えでRB種の場合） [7.2.1] [表7.2.1～7] ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す。　・図示 下地調整の種別等 [7.2.2～7] [表7.2.1～7]

下地面の種類	下地調整の種別：塗替え	新　規	ひび割れ部の補修
木部	※RB種	・RA種　・RB種	
鉄鋼面	※RB種	RA種	
亜鉛めっき鋼面（鋼製建具を除く）	※RB種	RA種	
亜鉛めっき鋼面（鋼製建具）	※RB種	RC種	
モルタル面、プラスター面	※RB種	・RA種　・RB種	・行う
コンクリート面、ALCパネル面（2-UE,2-ASE,2-FUEは除く）	※RB種	・RA種　・RB種	・行う
コンクリート面、押出成形セメント板面（2-UE,2-ASE,2-FUEの場合）	・	・RA種　・RB種	・行う
せっこうボード面、その他ボード面	※RB種	・RA種　・RB種	

3 錆止め塗料塗り	錆止め塗料塗りの種別等 [7.3.3,4] [表7.3.1～3]	

塗装面		塗料種別	工程種別	備　考
鉄鋼面	屋外	※A種　・B種	※ C種	
	屋内	・A種　※B種	※ C種	
		C種	※ C種	EP-Gの場合
亜鉛めっき鋼面	塗替え	※A種　・B種	※ C種	
		C種	※ C種	EP-Gの場合
	新規（鋼製建具を除く）	※A種　・B種	・A種　・B種	
		C種	・A種　・B種	EP-Gの場合
	新規鋼製建具	※A種　・B種	A種	2-UE,2-ASE,2-FUEは除く

④ 塗装 [7.4.1～7.15.2] [表7.4.1～7.15.1]

塗装の種類	塗装面	工程：塗替え	新　規
・合成樹脂調合ペイント塗り（SOP） 塗料の種類　※1種	木部	※ B種	※A種(屋外) ※B種(屋内)
	鉄鋼面	※ B種	・A種　・B種
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具を除く）	※ B種	※ B種
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具）	※ A種	※ B種
・クリヤラッカー塗り（CL）	木部	・A種　※B種	・A種　※B種
・フタル酸樹脂エナメル塗り（FE）	屋内木部	※ B種	・A種　・B種
	屋内鉄鋼面	※ B種	・A種　・B種
	屋内亜鉛めっき鋼面	※ B種	・A種　・B種
・アクリル樹脂系水分散系塗料塗り（NAD）	屋内コンクリート面	※B種　・A種	※B種　・A種
	屋内モルタル面	※B種　・A種	※B種　・A種
・耐候性塗料塗り（DP）	鉄面	・	・A種
	屋外亜鉛めっき鋼面	・	・A種
	コンクリート面	・	・
	押出成形セメント板面	・	・
・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（EP-G）	屋内木部	※ B種	※ A種
	屋内鉄鋼面	※ B種	・A種　・B種
	屋内亜鉛めっき鋼面	※ B種	・A種　・B種
	コンクリート面	※ B種	・A種　・B種
	モルタル面・プラスター面	※ B種	・A種　・B種
	せっこうボード面	※ B種	・A種　・B種
	その他ボード面	※ B種	
・合成樹脂エマルションペイント塗り（EP）	コンクリート面	※ B種	・A種　・B種
	モルタル面・プラスター面	※ B種	・A種　・B種
	せっこうボード面 その他ボード面	※ B種	・A種　・B種
⊙合成樹脂エマルション模様塗料塗り（EP-T）	屋内のコンクリート面・モルタル面 プラスター面⊙せっこうボード面等	下地調整 RA種：※ B種 RB種：A種 RC種：C-3種	・A種　⊙B種 ・A種　・B種 ・A種　・B種
・ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）	木部	・A種　※B種	・A種　※B種
・ラッカーエナメル塗り（LE）	木部	B種	
・オイルステイン塗り（OS）	木部		
・木材保護塗料塗り（WP）	木部	※B種	
・アクリル樹脂エナメル塗り（AE）	屋外コンクリート面	※ B種	・A種　・B種
	屋内モルタル面	※ B種	・A種　・B種
・2液形ポリウレタンエナメル塗り（2-UE）	屋外鉄鋼面	・	A種
	屋外亜鉛めっき鋼面	・	A種
	屋外コンクリート面	・A種　・B種	・A種　・B種
	屋外押出成形セメント板面	・A種　・B種	・A種　・B種
・アクリルシリコン樹脂エナメル塗り（2-ASE）	屋外鉄鋼面	※ B種	A種
	屋外亜鉛めっき鋼面	※ B種	A種
	屋外コンクリート面	※B種　・A種	※B種　・A種
	屋外押出成形セメント板面	※B種　・A種	※B種　・A種
・常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り（2-FUE）	屋外鉄鋼面	・	A種
	屋外亜鉛めっき鋼面	・	A種
	屋外コンクリート面	・A種　・B種	・A種　・B種
	屋外押出成形セメント板面	・A種　・B種	・A種　・B種
・マスチック塗材塗り A種及びC種の凸面処理 ・行う　・行わない	コンクリート面	・	・A種
	押出成形セメント板面	・	・
	モルタル面	・	・
	ALCパネル面	・	・

章	項　目	特　記　事　項
8−1 撤去工事	1 既存部分の撤去等	撤去範囲 [8.21.2] [8.22.1] [8.23.2] [8.24.2] ※図示 既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断 [8.21.2] [8.22.1] [8.23.2] [8.24.2] ※図示 はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置 [8.21.2] [8.22.1] [8.23.2] [8.24.2] ※露出部分は、錆止め塗料塗りを行う
	2 既存部分の処理	既存コンクリート面の目荒し [8.21.3] [8.23.3] [8.24.3] 適用範囲 ※既存コンクリートとの打継ぎ面 ※既存コンクリートとモルタル又はグラウト材の充填部の接合面 目荒しの範囲 ・柱、梁面　打継ぎ面又は接合面全面の15～30%程度 ・壁　打継ぎ面又は接合面全面の10～15%程度 目荒しの程度 ※平均深さ2～5mm（最大7mm）程度の凹面を、全体にわたってつける。
9 環境配慮改修工事	1 アスベスト含有建材の処理工事	分析によるアスベスト含有の調査 [9.1.1] ・行う（採取箇所　※図示） 調査方法

材料名	調査方法（1材料当たりの試料数）
	※定性分析（※3　・　）　・定量分析（・3　・　）
	※定性分析（※3　・　）　・定量分析（・3　・　）
	※定性分析（※3　・　）　・定量分析（・3　・　）

分析方法
※JIS A 1481（建材製品中のアスベスト含有率測定方法）による

分析結果については、監督職員に報告すること
報告書の様式
・（社）日本作業環境測定協会発行「石綿分析結果報告書」

アスベスト粉じん濃度測定 [9.1.1]
・行う（測定箇所　※図示）
測定時期、場所及び測定点数

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点数（各処理作業室ごと）	備　考
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	各（　）点	
・	測定2		施工区画周辺又は敷地境界	計2点	
・	測定3	処理作業中	処理作業室内	各（　）点	
・	測定4		セキュリティーゾーン入口	各1点	空気の流れを確認
・	測定5		負圧・除じん装置の排出口（処理作業室外の場合）	各1点	除じん装置の性能確認
・	測定6		施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	
・	測定7	処理作業後（隔離シート撤去前）	処理作業室内	各（　）点	
・	測定8		施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	

（1）施工区画とは、処理作業室、セキュリティーゾーン、廃棄物置場、資材置場等を含む本処理工事に直接又は間接的に係る区画、施工区画周辺とは、その区画境界の前後1m以内の範囲をいう。
（2）処理作業室の面積が50m²以下の場合は2点、300m²までは3点とする。300m²を超えるような場合は、監督職員と協議する。

測定方法
JIS K 3850-1（空気中の繊維状粒子測定方法−第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法）による。
種類
※位相差顕微鏡法
試料採取フィルターを二分割し、一方を位相差顕微鏡法用として使用し、他方はその結果が高い場合（10本/L以上）に行う位相差・分散顕微鏡法用に保存しておく。
・位相差、分散顕微鏡法
測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

	測定3（作業環境）	測定1,4,5,7（室内環境）	測定2,6,8（大気環境）
メンブレンフィルターの直径（mm）	25	25	47
試料の吸引流量　（L/分）	1	5	10
試料の吸引時間　（分）	5	120	240
計数視野数	50	50	50
定量限界　（本/L）	50	0.5	0.3

測定記録項目
（1）除去するアスベスト含有建材の種類
（2）測定点の位置の図面
（3）測定日時、天候、気流
（4）試料採取条件
（5）標本作製方法
（6）使用顕微鏡の種類（開口数を含む）
（7）計数条件（HSEテストスライドの読取りグループ番号を含む）
（8）繊維数濃度（位相差顕微鏡法の場合は総繊維数濃度、位相差・分散顕微鏡法の場合はアスベスト繊維数濃度）
（9）定量限界
（10）その他

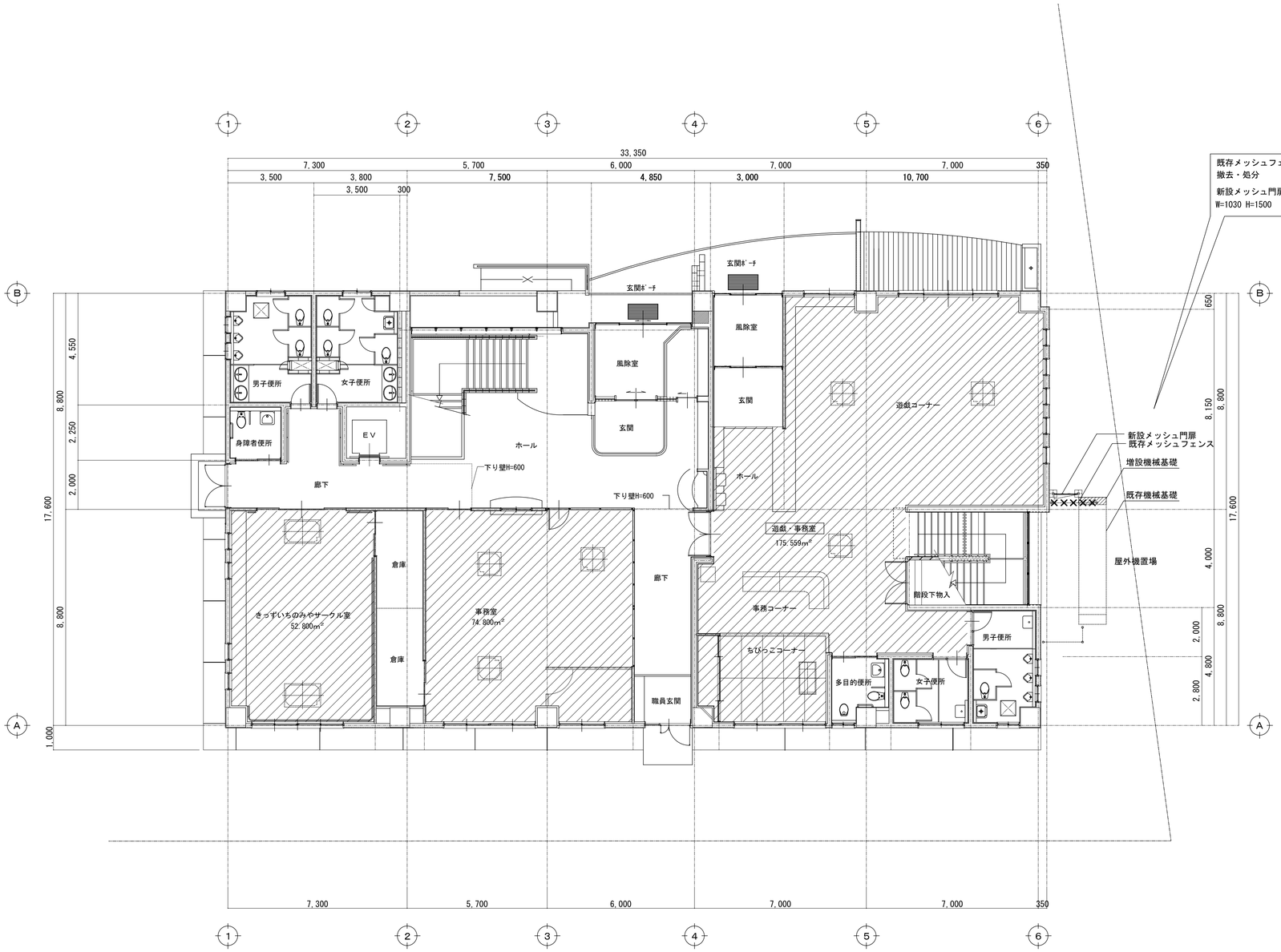
アスベスト含有吹付け材の除去（レベル1）　・行う [9.1.3]
除去対象範囲　※図示
除去工法　※改修標仕9.1.3（2）(ｱ) (a)～(b)による
除去したアスベスト含有吹付け材等の処理
※密封処理（二重袋梱包）
・セメント固化
除去対象範囲　※図示
作業場の隔離　・行う　・行わない

アスベスト含有保温材等の除去（レベル2）　・行う [9.1.4]
除去対象範囲　※図示

アスベスト含有成形板の除去（レベル3）　・行う [9.1.5]

工事名称	図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事	附帯建築工事特記仕様書	A1: NONSCALE A3: NONSLALE	A — 01

笛吹市

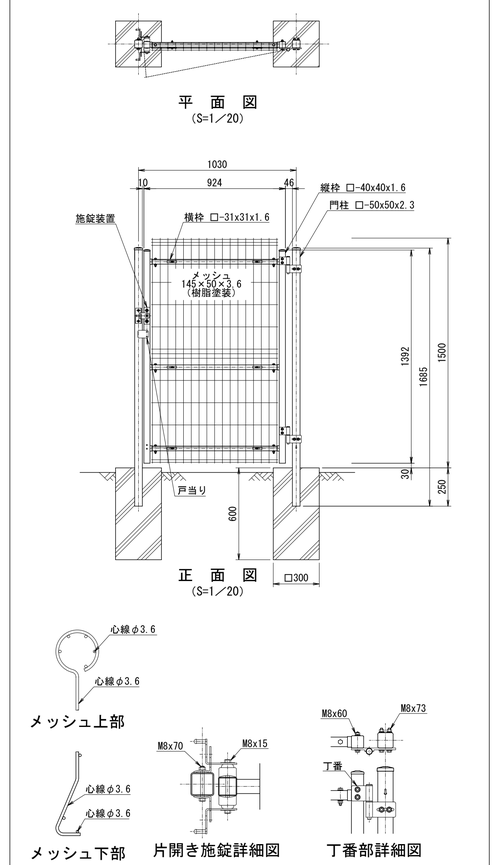


1階仮設計画図　S=1/100

既存メッシュフェンス(L=2000,H=1500)
撤去・処分

新設メッシュ門扉
W=1030 H=1500

片開き門扉詳細図(参考) S=1/20



空調改修工事対象エリア

空調設備開封工事対象室(作業執務エリア養生範囲)を示す
床養生(撤去・設置) 2回

※各工事区画に繋がる出入口及び階段部等には必要に応じて立入禁止区域表示等を行うこと。
※作業執務エリア床全面養生、机椅子、備品等は配置位置がわかるよう必要に応じてテープ貼ビニールシート養生。
※備品及び掲示板には充分配慮するものとし、集塵機付作業器具を用いる等適切な施工計画を講じること。
※内部仕上足場(天井の張替のある場所は並列(㎡)仕様を標準とする。

註)図中 特 印は、特定防火設備を示す。
・図中 防 印は、防火設備を示す。
・図中 異 印は、異種用途区画を示す。
・図中 ⊕ 印は、給気口を示す。
・設備配管が、異種用途区画を貫通する場合、当該管と防火壁の隙間を不燃材料で埋めることとする。

工事名称			笛吹市	図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事				1階仮設計画図　片開き門扉詳細図(参考)	A1: 1/100　1/20 A3: A1×50%	A — 02

2階仮設計画図　S=1/100

空調改修工事対象エリア

空調設備開封工事対象室(作業執務エリア養生範囲)を示す
床養生(撤去・設置) 2回

※各工事区画に繋がる出入口及び階段部等には必要に応じて立入禁止区域表示等を行うこと。
※作業執務エリア床全面養生、机椅子、備品等は配置位置がわかるよう必要に応じてテープ貼ビニールシート養生。
※備品及び掲示板には充分配慮するものとし、集塵機付作業器具を用いる等適切な施工計画を講じること。
※内部仕上足場(天井の張替のある場所は並列(㎡)仕様を標準とする。

註)図中 (特) 印は、特定防火設備を示す。
・図中 (防) 印は、防火設備を示す。
・図中 (異) 印は、異種用途区画を示す。
・図中 ⊕ 印は、給気口を示す。
・設備配管が、異種用途区画を貫通する場合、当該管と防火壁の隙間を不燃材料で埋めることとする。

工事名称			笛吹市	図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事				2階仮設計画図	A1: 1/100 A3: A1×50%	A — 03

1階天井改修図　S=1/100

天井仕上リスト　※改修対象範囲(建材)のみ表示

記号	改修後(既存天井材合わせ)
A	PBt9.5張下地　ビニールクロス張　軽量鉄骨天井下地
B	化粧PBt9.5 軽量鉄骨天井下地
C	PBt9.5張　AEP塗装　軽量鉄骨天井下地

凡例

記号	エアコン吹出タイプ(既存・改修後)		
	既存	改修後	備　考
F4	４方向天井カセット　天井開口 910*910	４方向天井カセット　天井開口 910*910	
F2 A	２方向天井カセット　天井開口 670*1210	２方向天井カセット　天井開口 670*1210	
F1	１方向天井カセット　天井開口 655*940	１方向天井カセット　天井開口 760*1300	開口補強改修

凡例

⊠	新設天井点検口を示す(450□) 1階5箇所	開口補強新設

工事名称			笛吹市	図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事				1階天井改修図	A1: 1/100 A3: A1×50%	A — 04

2階天井改修図　S=1/100

天井仕上リスト　※改修対象範囲(建材)のみ表示

記号	改修後(既存天井材合わせ)
A	PBt9.5張下地　ビニールクロス張　軽量鉄骨天井下地
B	化粧PBt9.5 軽量鉄骨天井下地
C	PBt9.5張　AEP塗装　軽量鉄骨天井下地

凡例

記号	エアコン吹出タイプ(既存・改修後)		
	既存	改修後	備　考
F4	４方向天井カセット　天井開口 910*910	４方向天井カセット　天井開口 910*910	
F2 B	２方向天井カセット　天井開口 670*1040	２方向天井カセット　天井開口 670*1040	

凡例

⊠	新設天井点検口を示す(450□) 2階3箇所	開口補強新設

工事名称		笛吹市	図面名	縮尺	図番
一宮児童館空調設備改修工事			2階天井改修図	A1: 1/100 A3: A1×50%	A — 05